

2017年度 第2回 日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日 時：2017年9月2日（土）10：30～12：00

場 所：日本臨床検査医学会 事務所

出席者（11名）

矢富 裕（委員長；理事長）

山田俊幸（副委員長；専門医担当、副理事長）

村上正巳（研修施設・指導者認定委員長）

菊池春人（受験・更新資格審査委員長）

宮地勇人（試験委員会委員長）

木村 聡（臨床検査専門医制度検討委員長）

渡邊 卓（2016-2017 臨床検査専門医試験実行委員長）

東田修二（2017 臨床検査管理医試験実行委員長）

本田孝行（教育委員長）

三宅一徳（日本臨床検査専門医会代表）

古川泰司（予定：2018・2019年度 臨床検査専門医試験実行委員長）

欠席者（0名）

矢富裕委員長より開会宣言の後、議事を進行した。

1. 第9回臨床検査管理医講習・認定試験について(2017/11/23, 東京医科歯科大)

（東田修二 管理医認定試験実行委員長）

第9回臨床検査管理医講習・認定試験は、2017年11月23日（木・祝日）10：00～16：30、東京（東京医科歯科大学）において実施する。テキストは、9月中旬に完成予定であり、その後、受験者に受験資格審査結果、試験案内、受験票、会場案内などを送付することが報告された。

2. 第9回臨床検査管理医認定試験受験資格審査結果について

（菊池春人 受験・更新資格審査委員会委員長）

第9回臨床検査管理医認定試験受験希望者19名について、資格審査を確認して受験資格を満たしていることが報告された。

3. 試験委員会報告（宮地勇人 試験委員会委員長）

8月6日に試験委員会を開催し、第34回臨床検査専門医認定試験の試験問題の難易度確認、合否結果の通知方法の検討を行ったこと、そして、同日、試験委員会・試験実行委員会合同の判定会議を開催し、合否判定案を作成したこと、次年度の試験実行委員会、試験委員会は、来年、早々の始動が望まれることが報告された。

試験実行委員会、試験委員会に関しては、協議し早めに委員等を決定し1月から活動を開始する方向となり、次回の審議会でも再度、議論・確定することとなった。

4. 第34回臨床検査専門医認定試験結果について(2017/8/5-6, 杏林大) (渡邊 卓 専門医認定試験実行委員長) ・第34回臨床検査専門医認定試験結果について

受験者33名中合格者は29名（新規受験者27名、再受験者2名）、不合格者は4名（新規受験者1名、再受験者3名で内1名は科目受験者）であった。

全科目不合格者3名は、総合平均点120点（60%）未満のため、次年度以降は全科目再受験となり、科目受験者1名は1科目不合格であったが、今年が科目受験可能年限となるため、次年度以降は全科目の再受験となることが報告され、承認された。

・第34回臨床検査専門医認定試験 会計報告

現時点の収支報告書が提示され、今後、事務・通信費等の支出があることが報告された。

5. 2018・2019年度臨床検査専門医試験実行委員長について（矢富 裕 審議会委員長）

2018・2019年度臨床検査専門医試験実行委員長として、古川泰司 先生（帝京大学）に依頼することが提案され承認された。

6. 2018・2019年度臨床検査管理医試験実行委員長について（矢富 裕 審議会委員長）

2018・2019年度臨床検査管理医試験実行委員長として、東田修二 先生（東京医科歯科大学）に依頼することが提案され承認された。

7. 臨床検査管理医規定の一部改定について（矢富 裕 審議会委員長）

6月17日の臨床検査専門医・管理医審議会で議論された管理医の受験資格の会員歴について、あらためて協議され、現在、1年以上の会員歴を受験時会員であることに資格要件の一つを改定することが承認された。これにより、2018年度からは、入会した年に受験可能となる。

8. 新専門医制度関連事項（山田俊幸 副委員長・専門医担当理事）

・現状説明：新専門医制度の現状と今後の予定

7月31日までに領域での研修プログラム一次審査終了し、日本専門医機構に提出した。8月～9月末日で都道府県協議会、機構による2次審査がある。2次審査終了前に、一次審査通過暫定プログラムを学会、施設（担当科）のHPで公開するよう機構より依頼があった。統括責任者には、2次審査後に、登録システム使用のためのIDとパスワードが送付される、その後、必要事項の入力し運用を開始する。現時点、10月1日～11月中旬に専攻医が学会HPから登録システムに入力、11月中旬～12月に統括責任者が面接試験、採否を決定し、システムに入力する。1月からは2次募集となる予定。カリキュラム制研修は、採用人数は指導医数（一人あたり3名まで）の総量規制を受け、学会で可否を判断することが報告された。

・学会専門医制度の今後について

学会の臨床検査専門医も継続予定。2020年度が学会臨床検査専門医の最後の試験となるが、不合格者の救済も検討していきたい。

9. 2010年1月1日からの未再認定施設（山形大学）について（村上正巳 研修施設・指導者認定委員会委員長）

山形大学より、2017年7月1日付での認定研修施設の申請があったが、指導責任者は、臨床検査専門医資格を有していないため準認定病院として認定可能かどうかとなるが、準認定病院規定の指導責任者の会員歴5年以上の資格要件を満たしていないことにより認定は見送ることとなった。

しかし、会員歴を満たす2018年1月1日付での認定は可能という判断となり、次回、審議会において、再度、審議することとなった。

10. その他（矢富 裕 審議会委員長）

次回の臨床検査専門医・管理医審議会 開催日程が報告された。

第3回：2017年12月23日（土）10：30～12：00